

2021[R3]年度
学校便り No. 1 1

銀 杏

令和4年1月11日
児童数 927人
仙台市立榴岡小学校



【協働型学校評価の重点目標】

「子供が自らの夢（なりたい自分）をかなえる力」を三者協働ではぐくむ

明けましておめでとうございます ～令和4年を迎えて～



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

冬休み明けの教室からは、子供たちの活気に満ちたが聞こえてきます。学校に、元気一杯で明るい笑顔の子供たちが戻ってきました。お正月ならではの経験をし、充実した休みになったことでしょう。休業期間中は大きな事故もなく、全員元気に新しい年を迎えることができましたのも、保護者の皆様、地域の皆様の御支援・御協力のおかげと心より感謝申し上げます。



さて、本日より2学期後半が始まりました。今年度の残り3か月間、子供たちの笑顔と健やかな成長を願い、一人一人が「自らの夢（なりたい自分）」に近付くことができるよう、職員一同力を合わせて指導・支援にあたってまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年も一層の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

仙台市立榴岡小学校 校長 廣瀬 清文
教職員一同



<子供たちの様子を注意深く見守っていきます>

冬休み明けの子供たちは、学校生活のリズムが戻るまで、心身のバランスが崩れ、思わぬ事故に巻き込まれたり、トラブルを起こしたりしがちです。学校では、子供たちの話に耳を傾け、しっかりと様子を見ながら、一人一人の心身のバランスに注意してまいります。

また、昨年11月の「仙台市いじめ実態把握調査アンケート」に御協力いただきありがとうございました。本校で行っている「気持ち調査」とともに、気になる点について早期発見に努め、お子さんの気持ちや行動等について保護者の皆様と情報を共有しながら、子供たちが学校で安心して学習や活動に取り組み、健やかに成長することができるよう、職員一丸となって全力で指導してまいります。調査に関わらず、普段の生活で、お子さんのことで気掛かりなことがありましたら、いつでも学校へ御連絡くださいますようお願いいたします。

=お知らせ=

★遅刻・早退時のお願い

寒さが厳しい季節です。病気やけが、家庭の事情等で遅刻・早退を余儀なくされる場合には、**児童の安全のために保護者が付き添う**ことが原則となっています。御理解の上、御協力をお願いいたします。



給食週間 1月24日(月)～28日(金)

学校給食は、1889年に、山形県鶴岡町私立忠愛小学校で、弁当を持参できない子供たちのために、昼食を与えたのが始まりとされています。当時の給食は、おにぎり・焼き魚・漬け物だったそうです。戦後の1946年12月24日に関東地方で全児童対象に試験給食が開始され、1950年に国はこれを記念し、1月24日から1週間を「全国学校給食週間」と決めました。このように学校給食週間は、70年あまり続く由緒ある行事です。

本校においても、この時期に合わせて給食委員会が中心となって、給食の意義や食の大切さ、給食に携わっている方々への感謝の気持ちを育てることをねらいとして実施しています。また、給食に親しんでもらうために、毎日工夫を凝らした献立が並びます。御家庭におかれましては、望ましい食習慣や栄養バランスなど話題にいただき、食について関心を高めるよい機会になることを願っております。

